

活動紹介

千葉県森林インストラクター会

活動分野	地域部会（南総部会）		
タイトル	森の恵み キノコの観察会		
実施日時	平成30年10月6日（土）10時～14時		
実施場所	君津市 清和県民の森		
受講者	17名	FIC会員他スタッフ	4名 他2名

活動の内容

清和県民の森主催の「キノコの観察会」を実施しました。一昨年、昨年が雨で中止となり、3年ぶりのキノコ観察会でした。猛暑と少雨のため、キノコの発生の悪かった9月上旬の予定を延期して、10月の開催となりました。

2班に分かれ、セラピーコースとバーベキュー広場からの直登からキャンプ場へ向かうコースを林道へ降りるルートでキノコを捜しました。9月下旬から発生が一休みの感がありましたが、比較的多くのキノコが見られ、セラピーコースではモミタケ、キャンプ場コースではコウタケが見つかりました。

集めたキノコを並べ、同定、説明を行いました。特に中毒の多いクサウラベニタケと食用のウラベニホテイシメジの見分け方を説明しました。他に見られた主なキノコは、タマゴタケ、シロオニタケ、テングタケ、モミタケ、クリフウセンタケ、ヤマドリタケモドキ、トキイロラッパタケ、カノシタ、コウタケ、ハツタケ、ベニタケ類などでした。

30種類以上のキノコが見られ、出初めの真っ赤なタマゴタケ、優秀な食菌のモミタケ、コウタケも取れ、参加者も満足の評価が多数でした。

タマゴタケ



コウタケ

